

令和6年 議案第11号

令和6年度みよし市教職員研修基本方針について

上記の議案を提出する。

令和6年3月29日提出

みよし市教育委員会

教育長 増 岡 潤一郎

説 明

この案を提出するのは、みよし市教職員の研修に関する計画を決定する必要があるからである。

令和6(2024)年度 みよし市教職員研修 基本方針

学校教育課

1 めざす教職員像

基本理念「学ぶ楽しさで、人と人とをつなぐ」を継続し、重点施策を『20の作戦Plus One』とし、本事業を進めてまいります。

みよし教育プラン(教育振興基本計画)を受けて、本市では、以下の通りめざす教職員像を設定しています。

【めざす教職員像】

- ① 人間としての魅力を高め、こどもに対する愛情や責任感、教職に対する使命感や誇りをもつとともに、理想とする教師像を求め、常に向上心をもった教職員
- ② こども一人一人のよさに目を向け、こどもに対する理解力・指導力を高め、教育の専門職としての確かな力量のある教職員
- ③ 広い視野で多様な社会の変化、教育的ニーズに対応できる、豊かな人間性や社会性をもった総合的な人間力のある教職員

2 教職員に求められる資質・能力

めざす教職員像の実現に向けて、以下に示す「令和の日本型学校教育を担う教師」に求められる資質・能力の向上を図ります。これらは、それぞれ独立して存在するものではなく、相互に関連させながら能力の向上を図ります。

- ① 教職に必要な素養
 - ・豊かな人間性、使命感、責任感、教育的愛情、人権意識、倫理観、社会性等
- ② 学習指導
- ③ 生徒指導
- ④ 特別な配慮や支援を必要とする子供への対応
- ⑤ ICTや情報・教育データの利活用

3 研修の基本方針 ※ゴシック・下線部分は、重点的に取り組みたい点

- 「新たな教師の学びの姿(主体的な姿勢、継続的な学び、一人一人の教師の個性に即した個別最適な学び、協働的な学び)」の実現に向け、キャリアステージに応じた研修が実施できるよう、校内研修体制を整える。
- 自治体が行う研修、教育諸団体が主催する研修への参加について、教員の主体性が発揮できるような校内対話を経た上で研修に参加できるようにし、その研修が勤務校で広まり、学校全体のこどもたちに成果が還元されるように工夫する。(研修の主体性と汎用性の重視)
- 研修の内容については、目の前のこどもに必要な資質能力を育てるための研修となるよう工夫する。
- 研修の方法については、選択制を取り入れるなど、教員の主体性を引き出す工夫をする。
- 現職研修における授業研究では、専門家や先進校の取り組み(理解知)をそのまま取り入れるのではなく、自校のこどもたちの姿から新たな指導法や支援法を見出し(実践知)、それによって新たな理論を組み立てていく取り組みを心掛ける。(理論と実践の往還)

4 令和6(2024)年度 みよし市教職員研修実施体系

I キャリアステージに応じた職務・経験研修

	Ⅰ 育成期 実践力の蓄えと教職の基礎を固める	Ⅱ 向上期 ルーティンワークとしてこなせる	Ⅲ 発展期 専門性・領域のリーダーストーンとなる	Ⅳ マスシフト対応 7時前勤務を希望し、しじまの力を活かす
みよし市教育委員会	①初任者研修 ②2・3年目研修 ③教育研究員研修(主に4～9年目研修) ④みよし市教師塾 A:基礎・専門種(主に1年目～20年目対象) B:推進課のミドルリーダー研修(主幹・教務・校務主任+16年目以上希望者対象)	⑤道徳教育推進教師研修 ⑥スキルアップ(特別支援教育)研修	⑤教科領域等指導員研修 ⑥スキルアップ(特別支援教育)研修 ⑦みよし市教師塾 B:推進課のミドルリーダー研修(主幹・教務・校務主任+16年目以上希望者対象)	⑨教頭研修 ⑩校長研修
愛知県教育委員会 ・県教育センター ・西三河教育事務所	■初任者研修(センター・西三) ■教員2・3年目研修(センター) ■中堅教諭等資質向上研修(前期) ■事務職員新規採用者研修・中堅者研修(前期)	■中堅教諭等資質向上研修(後期) ■事務職員中堅者研修(後期)	■中学校新任進路指導主事研修 ■通級指導担当教員初心者研修 ■特別支援学級担当教員初心者研修 ■主査研修(新任・現任)	■初任者研修拠点校指導教員研修 ■新任教務主任研修 ■新任教頭研修 ■新任校長研修 ■総括事務長・事務長研修

II 教師としての専門性の向上、豊かな人間性の向上を目指すスキルアップ研修

	Ⅰ 教職の「個性」を磨く	Ⅱ 教育問題への対応力を高める	Ⅲ 教員として「可視化」人間力を磨く
みよし市教育委員会	⑭体育実技伝達研修 ⑮外国語活動研修 ⑯道徳教育研修 ⑰特別支援教育担当者研修 ■道徳推進講座 ■eラーニング研修 ■特別支援学級担当教員初心者研修 ■通級指導担当教員初心者研修	⑱児童虐待防止研修 ⑲ICT研修 ⑳幼保小中交流研修 ■外国人児童生徒教育講座 ■学級・学年づくりで生かす教育相談講座 ■いじめ・不登校など今日的課題に対応する教育相談講座 ■教育相談コーディネーター養成講座 ■eラーニング研修	㉑教育講演会 ■教育研究リーダー養成研修 ■研究協力委員 ■小中学校社会体験型教員研修 ■大学院・教職大学院派遣研修
愛知県教育委員会 ・県教育センター ・西三河教育事務所			

III 各校の特色、地域の特色を生かしたOJT

A 学校訪問	B 研究委属校での研究発表	C 愛知教育大学との連携による研修	D 教科領域等指導員による授業研究支援	E 授業アドバイザー・教科アドバイザーによる教員支援・指導	F 指導主事による助言・指導	G 教育研究論文への応募	H 現職教育情報の共有	I 電子データフォーマルダ体系share「30授業実践事例」の活用
--------	---------------	-------------------	---------------------	-------------------------------	----------------	--------------	-------------	-----------------------------------

5 令和6(2024)年度研修会等実施計画一覧

I キャリアステージに応じた職務・経験研修

	研 修 名	期 日	ね ら い	
①	初任者研修	① 4/1(月) : 初任者としての心構え ② 8/21(水) : みよしを知らう ③ 9/11(水): 道徳教育	基礎的な知識・教科・生徒指導、 学級経営、教職一般における職務遂 行能力の向上を図る。	研修 担当
②	教員2, 3年目研修	① 8/27(火) : みよし市教師塾② ② 10/18(金): 学習指導 ※3年目教員のみ	学級経営、学習指導を中心に、教 師としての力量を高める。	研修 担当
③	教育研究員研修	① 5/1(水): 全体会① ② 8/28(水): 全体会② ③ 授業研修会(5月以降)	教科領域等を研究分野の原則と し、実践・研究を行い、専門性を高 める。研究員の研究期間は2年と し、2年目に論文を作成、研究発表 を行う。	研究 員担 当
④	みよし市教師塾	① 7/26(金) : マネジメント力向上 ※兼ミドルリーダー研修 ② 8/27(火) : 授業力向上 ※2・3年目教員は必修	教科指導・学級経営など、キャリ アステージに合わせた研修を深め、 学びの共有を経て、みよしの教員 全体の資質向上を図る。	研修 担当
⑤	教科領域等指導員 研修	① 5/22(水): 訪問の視点 ② 8/28(水): 教科領域指導 ③ 6月~11月: 研究校視察	指導員としての心構えや教科領域 等における授業の見方や指導方法に ついて研修を深める。	研修 担当
⑥	道徳教育推進教師 研修	未定	指導のポイントや指導展開の工夫 などについて研修を深め、力量の向 上を図る。	道徳 担当
⑦	ミドルリーダー 研修(主幹・教務・校務等)	7/26(金)	ミドルリーダーとしてのはたらき についての資質向上を図る。	研修 担当
⑧	スキルアップ (特別支援教育)研修	① 10/1(火) ② 11/19(火)	教育支援の場面や経験の浅い教師 への指導場面で適切に助言できる資 質能力の育成を図る。	特支 担当
⑨	教頭研修	未定	管理職としての資質向上と視野拡 大を図る。	参事

⑩	校長研修	未定	管理職としての資質向上と視野拡大を図る。	参事
⑪	養護教諭研修	4/12 (金)	学校保健の実務や運営の仕方について資質向上と視野拡大を図る。	保健担当
⑫	学校事務職員研修	未定	予算執行や事務の効率化、共同実施について研修をする。	事務担当
⑬	栄養教諭等研修	8/27 (火)	食に関する指導の推進について専門性の向上を図る。	保健担当

II 教師としての専門性の向上、豊かな人間性の向上を目指すスキルアップ研修

	研修名	期 日	ね ら い	
⑭	体育実技伝達講習	8/20 (火)	体育科実技の指導法を学び、指導に生かす。	体育担当
⑮	外国語活動研修	8/2 (金)	外国語活動の授業力向上を目指し、授業づくりや教具の活用について研修する。	外国語担当
⑯	道徳教育研修	道徳教育推進教師研修と同時	「特別な教科 道徳」の授業づくりについて学ぶ。 ※各校の現職研修を活用させていただく予定	道徳担当
⑰	特別支援教育担当者研修	10/22 (火) オンライン	特別支援教育および特別支援教育コーディネーターの専門性向上を図る。	特支担当
⑱	児童虐待防止研修	4/23(火)	虐待防止に向けて関係機関等との連携・折衝能力の向上を図る。	相談担当
⑲	ICTセキュリティ研修	8/19(月) オンライン	校務事務の作業効率や情報セキュリティの向上をめざしその手法や具体的な作業についての技能を高める。	情報担当
⑳	幼・保・小・中交流研修	□北地区3回 6～12月 □南地区3回 6～12月	幼保小中間の連携を図り、意見交換や授業・保育参観を通して子ども理解や指導法理解を深める。	幼保小中担当
㉑	教育講演会	10/25(金)	市全体で、今の時代に求められている教育について学ぶ機会をもつ。	研修担当

Ⅲ 学校現場における研修・研究活動に対する支援・指導

		わらい
A	学校訪問	教育長、教育部参事、学校教育課主幹、指導主事により、各学校を訪問し、学校運営全般に対して指導・助言を行うことで、学校経営の改善・向上を図る。個々の教職員に対しては、一人一人の授業や学級経営等の記録から個別に指導・助言を行う。
B	研究委嘱および研究発表	教育活動の先進的役割を担うべく研究校を指定する。研究委嘱期間は3年で、3年目に研究発表会を開催する。研究発表校は、発表後も1年間は継続研究を行う。
C	愛知教育大学との連携による研修	特色ある学校づくりおよび教職員の資質向上を図るため、専門機関である愛知教育大学との連携を図り、専門的立場から助言・指導を受ける。
D	教科領域等指導教員による授業研究支援	市教育委員会が委嘱した教科領域等指導教員により、教科領域等の授業に対する指導・助言を行い、教職員の資質向上を図る。学習指導要領に対応するため、主要5教科+体育科については、5年に1回、市内全小中学校に訪問できるよう計画をする。
E	授業アドバイザー・教科アドバイザーによる教員支援・指導	経験豊富な退職教員が経験の浅い個々の教職員に対し、授業支援、教材研究、授業分析、指導技術等の指導・助言をすることで授業力、指導力の向上を図る。
F	指導主事による助言・指導	各学校からの要請に対し、授業研究、現職研修に指導主事が参加し、指導・助言を行うことで現職研修の一助を担う。
G	教育研究論文の募集	教職員に対し、市教育委員会独自に教育論文の執筆を勧め、表彰することで研究意欲を高めるとともに、教育的実践力の向上を図る。
H	現職教育情報の共有	各校で行われる現職教育の計画を共有し、市内全校の研修を促し、教職員の資質向上を図る。
I	電子データフォルダ体系share「30 授業実践事例」の活用	各校の校内研修、学校訪問、教科領域等指導訪問等で作成した指導案や単元構想図等のデータを誰もが閲覧できるように共有し、現職研修の一助を担う。

IV 令和6(2024)年度初任者研修実施計画

	事業名	期 日	会 場	主催
1	初任者としての心構え	4月 1日 (月)	市役所	市教委
2	開講式、 研修オリエンテーション等	5月 8日 (水)	オンライン	事務所
3	道徳教育の進め方、生徒指導の 進め方 (レポートあり)	8月 1日 (木) 午前・午後 (2部制)	西三河総合庁舎	事務所
4	「みよし」を知ろう	8月21日 (水) 終日	市内公共施設等	市教委
5	学習指導 (道徳科) (授業研修会及び研究協議会)	9月11日 (水) 午後	みよし市立北部小学校	市教委
6	障がいのある児童生徒の理解 (参観・体験)	9月25日 (水) 終日	県立三好特別支援学校	事務所
7	学習指導 (研究発表会への参加)	10月23日 (水) 未定 ※小学校初任者参加	幸田町立豊坂小学校	事務所
		10月30日 (水) 未定 ※中学校初任者参加	高浜市立高浜中学校	
8	課題研究発表、閉講式	1月15日 (水) 午前・午後 (2部制)	西三河総合庁舎	事務所

※□番号数字は市教委主催研修

※3, 8の事務所主催研修参加者 午前：小学校1～4年担当教諭

午後：小学校5, 6年、中学校担当教諭

・初任者研修 5学習指導 ローテーション

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
中部 小	北部 小	南部 小	天王 小	三吉 小	三好 丘小	緑丘 小	黒笹 小	三好 中	北中	南中	三好 丘中	中部 小

※原則として、このローテーションで初任者研修「5 学習指導」の会場校とする。